

胎児形態スクリーニング超音波検査の成績報告
～スクリーニングに影響を与える因子とは～

1. 研究の対象

2023年1月から12月までに当院産科外来で妊娠中期胎児形態スクリーニング超音波検査を施行された症例

2. 研究目的・方法

妊娠中期胎児形態スクリーニング超音波検査（以下スクリーニング）は児が出生する前に児の形態異常がないかを診断し、出生後適切な治療に速やかに移行できるようにすることを目的として行われています。評価するにあたり様々な要因が関与し、評価不能と判断されることもあります。今回我々は当院でのスクリーニングの成績を調査するとともに、当院のスクリーニングにおける評価不能項目を明らかにすることを目的とし、評価不能と判断された症例において評価に影響する因子を調査します。2023年1月から12月までにスクリーニングを施行された症例を対象とし、陽性項目、その最終診断を調査します。また、評価不可であった症例についてBMI、実施週数、施行者の影響を検討します。

研究実施期間：研究実施許可日 ～ 2025年12月31日

利用を開始する予定日：2024年4月25日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

秋田大学医学部附属病院の診療録（カルテ）を用いて情報を収集し、解析を行います。

収集を行う具体的な項目は、出生前診断の有無、診断時期、診断の契機となった胎児超音波所見、転帰等です。研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、生年月日、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は削除して利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出

ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：秋田大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 助教 小野寺洋平

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

電話：018-884-6163 FAX：018-884-6447

-----以上